

令和4年5月30日 メルボルン交流抄

箏のアンサンブル

今回ご紹介するのは、メルボルン在住のプロの箏奏者ブランドン・リー (Brandon Lee) さんです。ブランドン・リーさんはソロでの演奏、三人のアンサンブル・メンバー (谷口舞さん、シェパード千恵美さん、大行瑞穂さん) との演奏を通じて、箏という日本の伝統文化をここメルボルンで紹介されています。また、インドのシタールやフルートの演奏者たちとのコラボなど色々なことにも挑戦されています。 (<https://brandonleekoto.com.au/shows>)

初めてブランドン・リーさんの箏の演奏を聴いた時の衝撃的な感動は今でも忘れられません。天性の音学的センス、神業のような高いレベルの演奏技術による優雅で美しい音色、躍動感溢れるリズム、心地良い余韻。ただ耳だけではなく、心と体一体となって感じるものだと思います。彼はマレーシア生まれのオーストラリア人。20代で日本に行ったときに箏の演奏を聴いて、これだと閃き、箏の生田流の沢井一恵先生宅に住み込みの弟子として入門し、家事をやりつつ一年365日4年間、箏の練習に打ち込んでプロになるレベルまで演奏技術を身につけたそうです。凄いことに日本に行くまで楽器を習ったことが全くなかったというのです。今やメルボルンで箏といえばブランドン・リーと日本でも知られるようになっているようです。あるコンサートで出逢った日本人留学生の女性の方は、日本で箏を習っているのですが、母からメルボルンに行ったらブランドン・リー先生の箏を聴きに行きなさいと言われてコンサートに来ました、と言って目を輝かせていました。また、アンサンブルの皆さんも高度な演奏技術を取得されていて、かつチームワークよく、雅に演奏されるので心が洗われます。これだけのメンバーがメルボルンに偶然に集ったというのは珍しいことだそうです。ブランドン・リーさんとアンサンブルの皆さんには、公邸にて、ビクトリア州の総督をはじめとする要人の方々の前でも演奏してもらっていて大好評です。これからも箏の魅力を一人でも多くのオーストラリア人の皆さんに伝えていってもらえればと思います。応援しています。



